

1970年、地球のために行動する日「アースデー」がアメリカでスタートし、毎年4月22日には全国各地で様々な環境イベントが実施されています。熊本では、1990年に熊本YMCAの外国人講師の呼びかけで「アースウィークくまもと」(当時はアースデー)が発足。その一環として、CO₂削減を目指す「ノーマイカーデー」を呼びかけ、市民への啓発活動としてパレードを継続実施しています。今回は、アースウィークくまもと実行委員としてパレードの実施を牽引してきた、環境ネットワークくまもとの原育美さんにお話をうかがいました。

アースウィークくまもとでは、熊本市周辺における大気汚染防止と国際的

みんなで考えよう、地球と人にやさしいまちづくり 脱マイカーでCO₂削減

なCO₂削減を訴えるため「ノーマイカーデー・パレード」を実施してきました。毎年、アースデーの4月22日に、交通量の多い水前寺から熊本市役所まで



の約3kmの区間をパレードしながら、マイカーを使わずにバスや電車・自転車を利用しようと呼びかけています。現在、地球温暖化防止のために様々な取り組みが行われていますが、CO₂削減のためにはマイカー使用をできるだけ控えることが最も効果的だと言われています。

私は1994年からノーマイカーデー・パレードに参加。当時は一参加者としての関わりでしたが、今は多くの人に参加してもらおうと働きかけています。私たちの意識を変えることに加えて、行政やバス会社の賛同も必要だと痛感しています。パレードが始まった当初は、バス会社の協力を得て、朝夕の通勤時間帯にあわせて運行を増やしたり、バスに横断幕をかけてアピール

したこともあり。さらに、より多くの人に公共交通機関を利用してもらうために半額乗車券を発行するなど、各バス会社からも積極的な協力もありました。2002年に、熊本市に「環境パートナーシップくまもと市民会議」(通称エコパートナーくまもと)が結成され、バスや自転車の活用を推進する自転車・バス電車が主役のまちづくりワーキンググループが発足。2004年には「こう変われば私はバスに乗る」というテーマで市民から意見を募り、市民提言としてまとめました。また、地球温暖化対策や健康づくり推進のためにも県民運動として取り組もうと、2009年に「熊本県ノーマイカー通勤運動連絡会議」が発足。熊本県環境政策課が「ノーマイカー通勤デー」の参加を

事業所や団体に呼びかけています。市民の声から立ち上がった「ノーマイカー運動」は、今では、県内全域に広がっています。

パレードも、初年度こそ30名ほどでしたが、徐々に参加者が増え、近年は県の関係者を含めると約300名が参加するほどになりました。アースウィークくまもと実行委員長の坂本正さん(前熊本学園大学学長)をはじめ、企業・行政環境団体、そして市民の皆さん、副県知事や熊本市長も参加しています。現在は全国各地で「ノーマイカー」を呼びかける運動が行われていますが、熊本のように市民主導で長年続いているというのは稀なようです。昨年は残念なことに激しい雨で中止になりましたが、それでも集まった人たちは思い

思いに市役所までの道のりを歩き、皆さんの熱意を感じました。

アースウィークくまもとの長年の活動が認知されてきたこと、またエコな暮らしをしようという意識も高まり、できればバスや電車で通勤したいという人も徐々に増えてきているようです。「ノーマイカー通勤」を誰もが実践できるようにするには、どこに住んでも、誰もが無理をせずに利用できる公共交通機関があつてこそ。地球温暖化防止を目指す「ノーマイカー運動」ですが、ひいては、誰もが暮らしやすい「まちづくり運動」にもつながっていくと思います。

他県でも、「コミュニティーバスや、タクシーをバス並みの料金で利用できるデマンド型乗り合いタクシーの導入、

低額料金などの実施で公共交通機関の利用者数を伸ばしているという報告があります。長野県松本市では、ミニターミナルを設けることで効率よくバス移動ができるシステムをつくっています。

熊本では、エコパートナーくまもとのワーキンググループが、上通並木坂の熊本大学「まちなか工房」にしゃべり場をつくることになりました。まちづくりや交通に関心のある人たちに集まってもらい、心地よく暮らせるまちづくりについて自由に語り合おうという学習会です。また、2年ほど前から、バス会社が学校でのバスの乗り方を指導する学習を行うなど、新たな展開も見え始めました。

高齢者も子どもも、誰もが自由に動ける交通システムは、市民と行政、バス会社が一体となって取り組んでいかなければできません。ノーマイカーデー・パレードで多くの人に訴え続けながら、車を使わなくても不自由しない交通システムづくりを同時に考え、取り組んでいくことが大切だと思います。高齢化も温暖化も、待つてはくれませぬ。バスや電車は私たち市民の財産であると考え、より利用しやすくするためのアイデアを持ち寄り、積極的に伝えていきたいですね。



原育美さん
NPO法人環境ネットワークくまもと副代表理事、「全国環境首都コンテストネットワーク」熊本県ノーマイカー通勤部会、「エコパートナーくまもと」(自転車・バス・電車が主役のまちづくり)などでも活躍。

アースウィークくまもと2011

4/22(金)〜29(金・祝)

地域YMCAでも

様々な賛同イベントを実施

4/23(土)8:00〜9:00

私のまちクリーン作戦

●場所…上通アーケード

4/23(土)8:00〜9:00

ロードクリーンボランティア

●場所…ながみねファミリーYMCA近隣・国体道路沿線

4/23(土)7:00〜8:00

クリーンアップ新八代駅

●場所…JR新八代駅周辺

4/24(日)

森林探検隊(植樹活動)

●場所…阿蘇外輪山(YMCA青少年育成林)

●対象…小学生〜大人

●参加費…500円

4/24(日)10:00〜12:00

エコ&ヘルシーウォーキング

●場所…中央YMCA・熊本城周辺

4/29(金・祝)10:00〜12:00

江津湖たんけん隊2011(清掃活動・カヌー体験・生きもの探し)

●場所…上江津湖

(カヌー体験・生きもの探しは定員あり。各30名程度。)要TEL予約

4/29(金・祝)

みんなの町探検隊

●場所…むさしYMCA(合志市)及び近隣

4/30(土)10:00〜11:30

私たちの街クリーン作戦

●場所…東部YMCA近隣